

東北大学 数理科学共創社会センターの教員公募について

2024 年 4 月 1 日

東北大学 数理科学共創社会センター長

関係各位

このたび本センターでは下記のように教員の公募を行うことになりました。周囲の方々にお知らせ戴くとともに、適任者をご存知の場合は応募をお勧めいただければ幸いです。

記

1. 対象：助教、講師または准教授 若干名
2. 所属：数理科学共創社会センター
3. 給与：本学の規定に基づく年俸制
4. 任期：2027 年 3 月 31 日まで。（審査を経て 1 回に限り再任可、再任後の任期は 2028 年 3 月 31 日まで）
5. 職務内容：数理科学と他分野・産業界との横断研究、及び連携企画の運営
6. 着任時期：2024 年 8 月 1 日以降の出来るだけ早い時期
7. 研究分野：数学・数理科学
8. 応募資格：着任時に博士（PhD などを含む）の学位を有すること
9. 提出書類：
  - ① 履歴書
  - ② 研究業績リスト（原著論文、国際会議論文、その他の論文、著書、口頭発表、受賞、特許、外部資金等獲得状況）
  - ③ これまでの研究内容と今後の計画・抱負（A4 版 2 ページ以内で、自身の研究業績の概要と今後の研究計画、着任後の数理科学以外の分野との連携への抱負を記載してください。なお、職位について希望がある場合はその旨明記して下さい。）
  - ④ 業績について照会できる方 2 名の氏名と連絡先
  - ⑤ 主要論文 3 編程度
10. 応募書類提出期限：2024 年 5 月 10 日（金）必着。ただし、提出期限前であっても適任者が見つかった時点で募集を終了することがあります。
11. 応募書類提出先：電子メールにて [mccs-koubo@grp.tohoku.ac.jp](mailto:mccs-koubo@grp.tohoku.ac.jp) まで送付してください。
12. 書類提出方法：上記応募アドレスに提出書類 ①-④をまとめた一つの PDF ファイルにて、また提出書類⑤は別のひとまとめの PDF ファイルにて送付してください。受領確認メールが数日以内に届かない場合には同じアドレスにお問い合わせください。
13. 問い合わせ先：数理科学共創社会センター長：水藤寛 [mccs-koubo@grp.tohoku.ac.jp](mailto:mccs-koubo@grp.tohoku.ac.jp)

#### 14. その他：

- 本センターは数理科学を基盤として、他の科学技術分野のみならず産業界や社会の数理的課題に取り組むことを目的としており、そのための各種企画や、企業等との共同研究を推進しています。本公募では、応募者が元々取り組んできている研究テーマのみではなく、このような外部とのインタラクションを通じて新たな連携の芽を育む活動の企画運営、及び自分自身もそのような研究活動に関わっていく意志のある研究者を求めています。エフォートとしては、センター企画の運営やその一環としての研究・教育業務に概ね 50%、それ以外の自由な発想に基づく研究に概ね 50%を充てていただくことになります。自身の研究の scope を大きく広げていく意志のある研究者の応募をお待ちしています。
- 選考は、書類審査及び面接にて行います。
- 提出戴いた個人情報 は当公募選考にのみ使用します。
- 本センターの組織や活動については <http://www.mccs.tohoku.ac.jp/> をご覧ください。

#### 備考

- 東北大学は多様性、公正性、包摂性 (Diversity, Equity & Inclusion : DEI) を向上させる活動を推進しており、多様な人材の積極的な応募を歓迎します。  
DEI 推進宣言 (東北大学ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン (DEI) 推進センター ウェブサイト) [🔗](#)
- 雇用の分野における男女の均等な機会および待遇の確保等に関する法律第 8 条に基づき女性教員の在籍率を改善するための措置として、公正な評価に基づき職務に必要とされている能力が同等と認められる場合は、女性を優先的に採用します。
- 学生および教職員が学業・研究・職務の遂行において、多様な性を尊重する環境を実現することを目的として、その方針と具体的な対応の内容を示した「東北大学-みんなが主役-多様な性に関するガイドライン」を制定しています。  
東北大学-みんなが主役-多様な性に関するガイドライン [🔗](#)
- 東北大学には全学教職員が利用できる川内けやき保育園 (定員 22 名) および青葉山みどり保育園 (定員 116 名) の他、大学病院所属の職員等が利用できる星の子保育園 (定員 120 名) があり、全国の国立大学の事業所内保育施設として最大規模の保育環境が整っています。また、大学病院内に軽症病児・病後児保育室もあり、全学教職員が利用できます。
- その他、男性教職員の育児休業等促進策も含めた本学の両立支援、研究支援等の詳細および共同参画の取組については、下記 URL をご覧ください。  
東北大学ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン (DEI) 推進センター ウェブページ [🔗](#)  
人事企画部 WEB ページ [🔗](#)

以上